

平成21年度 施策評価シート

◆総合計画における位置付け等

平成21年7月28日記入

基本目標	ゆとりある みどり豊かな環境共生都市をめざして	施策コード	23130
政策名(章)	第3章 安全に暮らせる都市の実現をめざします	評価担当局	消防局
基本施策名(節名)	第1節 災害に強いまちづくり	施策所管課	消防総務課
施策名	消防力の強化	課長名	湯舟 博光

1 施策の目的

市民の生命、身体、財産を守り、安心して暮らせる都市の実現をめざす。

2 施策の概要

消防施設の適正配置、火災予防体制、救急・救助体制の充実等を図るとともに消防団による地域と一体となった防災体制を充実することにより消防力の強化を図る。

3 事業費

(単位:千)

年度	平成19年度(決算)	平成20年度(決算)	増減の主な理由
事業費	1,443,665	1,534,873	
人件費	118,548	118,656	
市民一人あたりの事業費(単位:円)	2,045	2,162	

* 年間の人件費はH19、H20ともに805万円/年とし、人口は、70.6万人(H20.4.1現在)、71.0万人(H21.4.1現在)とした。

4 成果・活動指標

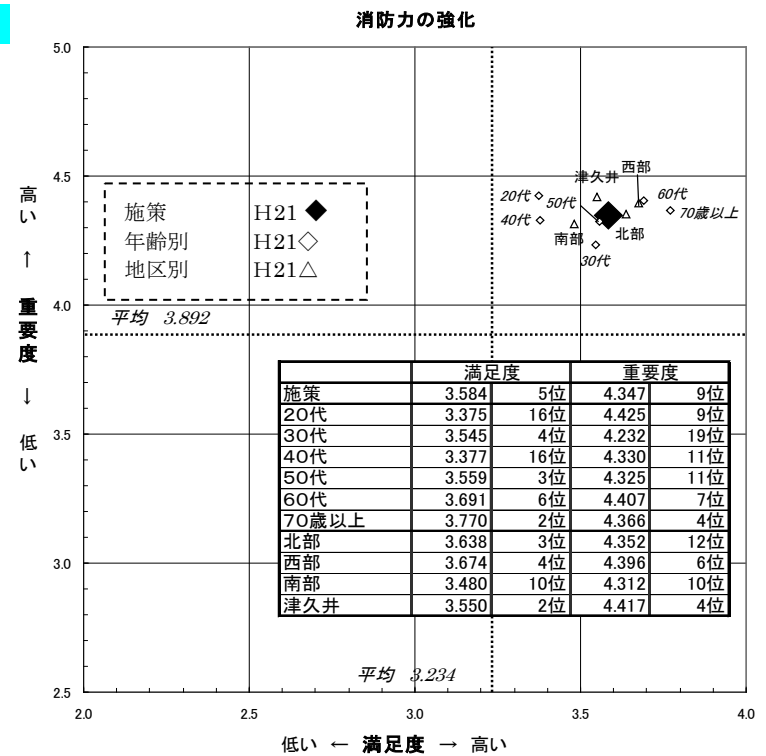
順位	指標名	指標の基準値の定義	目標値の考え方(根拠)
1	指標1 救急隊配備状況(配備率)	配備済隊数 ÷ 配備計画隊数 × 100	平成12年度(H13年度～H22年度)に策定した消防力整備計画に基づき、救急隊数の目標値を設定。
2	指標2 消防隊配備状況(配備率)	配備済隊数 ÷ 配備計画隊数 × 100	平成12年度(H13年度～H22年度)に策定した消防力整備計画に基づき、消防隊数の目標値を設定。
3	指標3 査察実施状況(査察実施率)	査察実施数 ÷ 査察計画数 × 100	火災予防査察実施予定。実施率は100%を目標に設定予定。
	指標4		
	指標5		

	基準年	基準値	H19		H20		H21		H22	
			目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値
指標1 (単位:%)	H17	73.3	80.0	80.0	80.0	80	80.0			
総事業費・人員 (単位:千円・人)			46,296	1.3	46,231	1.3				
指標2 (単位:%)	H17	92.9	96.4	92.9	96.4	92.9	96.4			
総事業費・人員 (単位:千円・人)										
指標3 (単位:%)	H17	106.8	100.0	110.2	100.0	102.6	100.0			
総事業費・人員 (単位:千円・人)										
指標4 (単位:)										
総事業費・人員 (単位:千円・人)										
指標5 (単位:)										
総事業費・人員 (単位:千円・人)										

現在数 26隊
指揮隊3、消防隊15、
特車隊5、救助隊3
目標数 28隊
消防隊15→17
現在数 26隊
指揮隊3、消防隊15、
特車隊5、救助隊3
目標数 28隊
消防隊15→17
現在数 26隊
指揮隊3、消防隊15、
特車隊5、救助隊3
目標数 28隊
消防隊15→17
(麻溝・南橋本)

5 市民満足度調査結果(平成21年度実施分)

- この施策の満足度は3.584で全119施策の中で5番目。
- 重要度は4.347で9番目である。
- 改善要望度は0.074で51番目である。



6 1次評価(2つの視点から評価を行う)

視点の種類	評価基準・着眼点	評価点	H20評価点	前回(H20)評価結果との比較分析 または優先順位の最も高い指標以外で評価した理由
有効性	各事業が果たす施策に対する目標の達成度合いを把握し、効果の高い事業を実施している	4(2)1	4(2)1	
効率性	最小の経費で最大限の効果を得られるよう、効率的に事業を実施している	4(2)1		
市民満足度	市民満足度調査により市民ニーズを把握し、市民の立場に立って事業展開している	4(2)1	4(2)1	
合計		10		評価結果に基づく区分(4項目の合計点数による) A(9点以上) B(8点・7点・6点・5点) C(4点以下)
				1次評価 A

* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

7 課題と解決策(現状または、評価結果から)

課題	署所の再編や部隊増強については、施設面などの整備のほかに人員増を伴うが、政令指定都市移行へ向け、職員の削減が課題となっている中、いかにして消防力の強化を図るかが課題となっている。
解決策	消防署所の整備は財政や都市基盤の整備状況などを勘案し、諸課題が整理されたものから順次実施し、人員面での諸課題については、再任用職員の活用や消防隊員が救急隊員を兼ねる兼務隊を配置する等効率的な人員配置を推進する。

8 2次評価及び意見(1次、2次で評価に相違がある場合など、必要に応じて意見を記入)

	2次評価 A
--	-----------

* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

9 3次評価及び意見(評価結果及び課題・解決策について、必要に応じて意見を記入)

	3次評価 A
--	-----------

* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向